

Ciné-la NEWS

シネラ・ニュース
VOL.329

Fukuoka City
Public Library
Movie Hall
Ciné-la

8

August, 2025



「通年上映」
アーカイヴ発見

「企画上映」
戦後80年：アジアと日本と戦争 | 第2期：終戦・戦後
夏休みの映画館
EUフィルムデーズ2025

パンダコパンダ 雨ふりサーカス ©TMS

【料金】 〈夏休みの映画館〉〈EUフィルムデーズ2025〉

大人=600円 / 大学生・高校生=500円 / 中学生・小学生=400円

福岡市在住の65歳以上の方・「わたくすクラブ」会員 / 障がい者の方および介護者の方1名=300円(要証明書・会員証原本提示)

〈戦後80年：アジアと日本と戦争〉〈アーカイヴ発見〉

大人=500円 / 大学生・高校生=400円 / 中学生・小学生=300円

福岡市在住の65歳以上の方・わたくすクラブ会員=250円(要証明書・会員証原本提示) / 障がい者の方および介護者の方1名=無料(要証明書提示)

※「東京裁判」のみ特別料金(詳細は内面に記載)

□ 定員(242席+車椅子席4席)・各回入替制 / 当日券のみ・各回上映の1時間前から販売(上映開始の30分後まで)

fiaf

【国際フィルム・アーカイヴ連盟】
FIAFは映画の保存を目的とする国際団体です。
福岡市総合図書館はFIAFの会員です。

戦後80年:アジアと日本と戦争 第2期:終戦・戦後

◎東京裁判を除き、福岡市総合図書館収蔵作品

戦後80年の節目に、日本とアジア各国の双方の視点から戦争を見つめます。

8月1日[金]～3日[日]、8月11日[月祝]、8月14日[木]～17日[日]



©講談社2018



©講談社2018

東京裁判

4Kデジタルリマスター版
Tokyo Trial

アメリカ国防総省が撮影していた50万フィートに及ぶ膨大な裁判記録のフィルムをもとに、名匠・小林正樹監督が5年の歳月をかけて編集、制作し、客観的視点と多角的分析を施しながら「時代の証言者」としての本作を完成させた。83年に公開され、単に裁判の記録といった域を越え、戦後38年当時の日本人に人類がもたらす最大の愚行「戦争」の本質を巧みに訴えた。

監督:小林正樹 1983/日本/白黒/4時間37分/DCP上映/配給:太秦

11 [月祝] 15 [金] 11:00前半
14:00後半

特別料金

(前半・後半入替/各回でチケット購入が必要)
一般=1,400円
学生(大学生・高校生・中学生・小学生)
および各種割引=700円

※以下の方が割引となります。①福岡市在住の65歳以上の方/②「わたくすクラブ」会員/③障がい者の方および介護者の方1名(要証明書・会員証原本提示)

2 [土] 14:00 14 [木] 14:00 3本立て
上映

北京 Peking

「上海」に続いて製作された、北京の文化とそこに住む人々を記録した貴重な作品。冒頭の30分ほどが欠落している。

※作品が古く、あまり状態は良くありません。ご了承ください。

監督:亀井文夫
1938/東宝文化映画部/白黒/45分/16ミリフィルム上映

日本の悲劇 A Japanese Tragedy

戦時中のニュース映画などを素材として戦後、軍部や軍閥などを痛烈に批判する。

編集:亀井文夫、吉良泰
1946/日本(日本映画社)/白黒/39分/35ミリフィルム上映



生きていてよかった Still It's Good to Live

原爆投下10年後の広島・長崎。被爆者の人たちをカメラに登場させ、悲惨な現実を紹介してゆく。

監督:亀井文夫
1956/日本(日本ドキュメントフィルム=原水爆禁止日本協議会)
白黒/48分/16ミリフィルム上映

東京五人男 Five Tokyo Men

地方の軍需工場で働いていた横山たちは、終戦と同時に焦土となった東京に帰ってきた。5人は、悪徳商人や暴力団が物資を密かに集めて金儲けを企んでいることを知り、みんなで立ち上がる。古川緑波などのコメディアンが大勢登場するコメディ映画。終戦直後の東京の様子が描かれている。

監督:斎藤寅次郎 出演:横山エンタツ、花菱アチャコ
1945/日本(東宝)/白黒/84分/35ミリフィルム上映



真空地帯 Vacuum Zone

昭和19年。陸軍刑務所に2年間服役していた木谷が大坂の連隊に帰ってくる。木谷は上司の権力争いに巻き込まれて一方的に罪を着せられたのだ。日本の軍隊内部を初めて本格的に描き、毎日出版文化賞を受賞してベストセラーとなった同名小説の映画化。

監督:山本薩夫 出演:木村功、下村勉
1952/日本(新東映映画社)/白黒/129分/35ミリフィルム上映



ビルマの堅琴 The Burmese Harp

太平洋戦争末期。井上部隊はビルマから敗走し、終戦後イギリス軍の収容所に入れられる。水島上等兵は抵抗を続ける日本軍の説得に赴くのだが、そのまま行方不明になってしまう。原作は竹山道雄の児童文学で「植生の宿」「仰げば尊し」などの音楽が盛り込まれ、戦争の悲しさを見事に訴える。



監督:市川崑 出演:三國連太郎、安井昌二
1956/日本(日活)/白黒/116分/35ミリフィルム上映

秋刀魚の味 An Autumn Afternoon

平山周平は妻と死別し、娘の路子と息子の和夫と三人で特に不安のない生活を送っていた。路子は24歳になり、周平の友人たちは縁談を勧めてくる。小津安二郎監督の54作目の作品で遺作。小津は、映画に軍人を登場させなかったが、本作では重要なシーンで「軍艦マーチ」が流れる。

監督:小津安二郎 出演:若下志麻、笠智衆
1962/松竹/カラー/113分/35ミリフィルム上映



海と毒薬 The Sea and Poison

昭和20年、九州F市のF帝国大学医学部。ある日研究生の勝呂と戸田は橋本教授に呼び出され、捕虜であるアメリカ兵の生体解剖を手伝わされる。原作は遠藤周作。九州大学で行われた米兵の解剖事件を元に、ショッキングかつリアルな演出が話題となった。ベルリン映画祭銀熊賞受賞。

監督:熊井啓 出演:奥田瑛二、渡辺謙
1986/日本(海と毒薬製作委員会)/白黒/123分/35ミリフィルム上映



夏休み、「シネラ」に、アニメーションをみにいこう!

8月6日[水]～10日[日]

主催:福岡市総合図書館、コミュニティシネマセンター
企画協力・鑑賞ノート作成:「こどもと映画」プログラム・ワーキンググループ
助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(芸術家等人材育成))|独立行政法人日本芸術文化振興会



7 [木] 14:00 8 [金] 11:00 10 [日] 14:00 2本立て
上映

パンダコパンダ



©TMS

宮崎駿・高畑勲コンビが手掛けた劇場用中篇アニメーション作品。しっかり者のミニ子ちゃん、体が大きくユーモラスな仕草のパパンダ、かわいい子パンダのパンちゃん。ある日動物園の園長さんがパンダの親子を探しにやってきた。

監督:高畑勲 原案・脚本・画面設定:宮崎駿
1972/日本/カラー/35分/ブルーレイ上映

パンダコパンダ 雨ふりサーカス



©TMS

パパンダとパンちゃん、ミニ子ちゃんが暮らす町が大洪水に! ミミ子たちは、虎の子トラちゃんと一緒に水の中に取り残されたサーカスの動物たちの救出に向かいます。

監督:高畑勲 原案・脚本・画面構成:宮崎駿
1973/日本/カラー/39分/ブルーレイ上映

風が吹くとき When the Wind Blows

イギリスの片田舎で暮らすジムとヒルダ。二度の世界大戦をくり抜く、老境に差し掛かった二人。ある日ラジオから、新たな世界戦争が起こり、核爆弾が落ちてくるというニュースを聞く…。アニメーション史に残る歴史的名作。

監督:ジミー・T・ムラカミ 日本語版監督:大島渚
声の出演:森繁久彌、加藤治子
1986/イギリス/カラー/85分/DCP上映



© MCM LXXXVI

セロ弾きのゴーシュ

小さな町の楽団でチェロ(セロ)を弾くゴーシュ。うまく弾けず、楽長に怒られてばかり。ある夜、ゴーシュの家に演奏をきかせてほしいと、ねこがやってきます。それから、かっごう、子だめき、野ネズミの母子が次々にやってきて…。

★鑑賞ノートをプレゼント! (先着60名限定)
解説やアニメーションの制作用語など映画をより深められる1冊!

監督:高畑勲 声の出演:出演:佐々木秀樹、雨森雅司
1982/日本(オープロダクション)/カラー/63分/35ミリフィルム上映



協力:アロードフィルム ©オープロダクション

古典アニメーション・プログラム (約60分) 福岡市総合図書館が収蔵する貴重なアニメーションを上映します。

※原画が古いため、映像・音声が見づらい・聞き取りづらい箇所がございます

6 [水] 14:00 9 [土] 17:00

おもちゃフィルム①

「正式タイトル不明」雷神おやこ

制作年・監督不明/1分/サイレント/35ミリ・染色

おもちゃフィルム②

「漫画 動物いたづら ケーブルカーの巻」

1927/1分/サイレント/35ミリ・染色 監督:ウォルト・ディズニー

よくばり狐(森の騒動)

らんぼう者のキツネがはらべこでレストランにやってきて、料理を次々と食べつくしてしまふ。困った仔豚のシェフはお酒をまぜ合わせて狐を酔っぱらせる。ディズニー映画を思わせる登場人物(動物)たちの滑らかな動きが楽しい。

1947/日本/白黒/8分/35ミリ 演出:渡辺功

バクダット姫

「千夜一夜物語」を題材にした戦後初の劇場用長編アニメーション。長年、不完全版しか残されていなかった本作は、福岡市内で発見されたフィルムから復元された。アニメーション史に欠かせない重要作品。

1948/日本/白黒/50分/35ミリ 監督:芦田巖



EUフィルムデーズ2025

8月20日[水]～24日[日]、8月27日[水]～30日[土]

主催：駐日欧州連合代表部、在日 EU 加盟国大使館・文化機関
共催：イメージフォーラム

ヨーロッパの珠玉のアート・アニメーション集結! ★：日本初公開・すべてDCP上映／上映作品詳細はEUフィルムデーズ2025公式サイト(<http://eufilmdays.jp/year2025>)をご覧ください

短編プログラム—1 20 [水] 14:00

環境と共生 (7作品・約73分)

- 大地の香り Smell of the Ground ★
監督：オリビア・ローザ 2023 / ポーランド / 8分
- サムウェア Somewhere ★
監督：フアリツィオ・オッセルル 2023 / マルタ / 7分
- ブルームーン Blue Moon ★
監督：ヴィータタス・カズラウスカス 2021 / リトアニア / 8分
- ガラノ(野馬) Garrano ★
監督：ダヴィッド・ドゥテル・ヴァスコ・サ 2022 / ポルトガル / 14分
- あっちこっち Criss Cross
監督：ニナ・リバーロヴァートマージュ・リバル 2023 / スロヴァキア / 8分
- 蝶 Butterfly
監督：スチヤナ・ブルクリュ 2024 / クロアチア / 8分
- セイレーンの声 The Voice of the Sirens
監督：ジャン・イジ・トゥカフォンド 2024 / フランス=イタリア / 20分



サムウェア

短編プログラム—2 21 [木] 11:00

感情と絆 (7作品・約67分)

- ブドウ Budo ★
監督：アレクサンデル・トマ・アマンド・オーガルド 2024 / スウェーデン / 15分
- カウボーイ・ケヴィン Cowboy Kevin ★
監督：アンナ・ルン・コンネルブ 2022 / デンマーク / 6分
- ABIFF ★
監督：ヴァレテン・ウルジセア 2025 / ルーマニア / 5分
- ある夫婦のポートレート Family Portrait of the Black Earth ★
監督：イヴァン・ポポフ・ザエカ 2024 / ブルガリア / 10分
- オウムのお嬢 The Parrot Lady ★
監督：ミリス・カロペティス 2020 / キプロス / 7分
- グッド・インテンション Good Intentions
監督：アンナ・マンツァリス 2018 / スウェーデン / 8分
- 氷商人 Ice Merchants
監督：ジョアン・ゴンザレス 2022 / ポルトガル / 14分



ブドウ

短編プログラム—3 22 [金] 11:00

日常とつろい (7作品・約67分)

- ハロー・サマー Hello Summer ★
監督：マルティン・スマタナ 2024 / スロヴァキア / 11分
- 竜巻 The Tornado Outside ★
監督：マリヤ・トマス 2023 / キプロス / 8分
- ルーツ Roots ★
監督：ヨナス・ユシカウティス 2021 / リトアニア / 4分
- 春の儀式 Rites of Spring ★
監督：ヨルゴス・チヤンガリス 2021 / キプロス / 4分
- ペルセペス Percebes ★
監督：アレクサン德拉・ラミレス・アラウラ・ゴンサルヴェス 2024 / ポルトガル / 11分
- フリーライド・イン・C Freeride in C ★
監督：エドムンズ・ヤンソンス 2024 / ラトビア / 10分
- フラタスティック Flatastic
監督：アリス・セイ 2024 / オランダ / 17分



春の儀式

短編プログラム—4 23 [土] 11:00

記憶と歴史 (3作品・約70分)

- 芸術家の娘 The Artist's Daughter ★
監督：デミタル・デイトロフ 2023 / アルバニア / 12分
- ワイヤーマン Wireman ★
監督：ジェンカ・バタソン 2018 / アイルランド / 10分
- この素晴らしいケーキ! This Magnificent Cake!
監督：マーク・ジューズ・ロエルズ+エマドゥ・スワープ 2018 / ベルギー / 44分



ワイヤーマン

短編プログラム—5 24 [日] 11:00

欲望と秘密 (7作品・約72分)

- タコツボ Tako-Tsubo ★
監督：エヴァ・ベドロサ・ファニー・ソルゴ 2024 / オーストリア / 6分
- キャット・ポストால் Cat Postale ★
監督：ザカリヤス・マヴロイティス 2022 / キリシヤ / 9分
- 羊に誘われて Sheep Out
監督：ソフィア・クラムカ 2023 / ポーランド / 8分
- 修道女は見た! Nun or Never!
監督：ヘタ・ヤリン・オヤ 2023 / フィンランド / 11分
- ステーキを焼きながら Steakhouse
監督：シュベラ・チャーデジュ 2021 / スロヴァキア / 9分
- トキ王の転落 The Fall of the Ibis King ★
監督：ミカイ・ゼロニモ・ジョシュ・オクウィーヴ 2021 / アイルランド / 10分
- オオカミ谷のトーマス Toomas Beneath the Valley of the Wild Wolves
監督：キンティス・ルドグレン 2019 / エストニア / 18分



キャット・ポストール

アクメッド王子の冒険 21 [木] 14:00

The Adventures of Prince Achmed



ドイツの女性監督、ロッテ・ライニガーによる大作! 「千夜一夜物語」を基にした、現存する最古の長編影絵アニメーション。

監督：ロッテ・ライニガー 1926 / ドイツ / 66分

スルタナの夢 24 [日] 14:00

Sultana's Dream



サンセバスチャン国際映画祭、アヌシー国際アニメーション映画祭などで受賞した、ヘナと水彩で描かれた、夢想的な色鮮やかなアニメーション作品。

監督：イサベル・エルケラ 2023 / スペイン / 86分

イカロスとミノタウロス★ 22 [金] 14:00

Icarus and the Minotaur



ピクサーでアニメーターとして数々の名作を生み出してきたカルロ・ヴォーゲレによる監督デビュー作。

監督：カルロ・ヴォーゲレ 2022 / ルクセンブルク / 76分

イヌとイタリア人、お断り!! 23 [土] 14:00

NO DOGS OR ITALIANS ALLOWED



イタリア人移民の家族の苦難の歴史を描いた、温もり溢れるストップモーション・アニメーション。

監督：アラン・ウゲット 2022 / フランス / 70分

アイランド★ 27 [水] 14:00

The Island



崩壊しつつある世界で孤独に生きる意味とは? 時事問題を不条理なユーモアで詩的に表現したアニメーションミュージカル。

監督：アンカ・ダミアン 2021 / ルーマニア / 85分

ドンとDJの大冒険★ 28 [木] 11:00

~セントラルパークの仲間たち~ The Inseparables



どんなキャラクターでも、本当の自分を見つけて想像を超えていくことができるのだ! 『トイストーリー』の脚本家が手がける、友情と冒険の物語。

監督：ジェレミー・デグルソン 2023 / ベルギー / 85分

名画泥棒 ルーベン・ブランド★ 28 [木] 14:00

Ruben Brandt, Collector



息を呑むようなスピード感で巧妙なオマージュに彩られていく! ハンガリーの長編サイコスリラーアニメーション。

監督：ミロラド・クルスティッチ 2018 / ハンガリー / 93分

農民 29 [金] 11:00

The Peasants



閉ざされた村で女性が男たちに翻弄される…絵画的な手法で描く時代の明暗。

監督：DK ウェルチマン、ヒュー・ウェルチマン 2023 / ポーランド / 113分

キツネのフォスとうさぎのハース★ 29 [金] 14:00

~森を救え~ Fox and Hare Save the Forest



森に迫り来る洪水の危機へ立ち向かう! 異才の監督によるハートフルでユーモラスな友情物語。

監督：マッシュャ・ハルバースタット 2024 / オランダ / 71分

ビッグ・マン★ 30 [土] 11:00

Big Man



チェコの伝統的人形劇が描く、奇想天外な愛と絆の物語。

監督：ラデク・ペラン 2024 / チェコ / 73分

ニコ~サンタのそりを救え!~ 30 [土] 14:00

Niko: Beyond the Northern Lights



フィンランド発、空飛ぶニコ!! シリーズ第3作目! 父と子の成長物語。

監督：カリ・ユソネン、ヨルゲン・レルダム 2024 / フィンランド / 85分

フリー 23 [土] 17:00

Flee



デンマークに生きるアフガニスタン難民の半生を描いた、心震えるアニメーション・ドキュメンタリー。

監督：ヨナス・ボーヘア・ラスムセン 2021 / デンマーク / 88分

心の法★ 30 [土] 17:00

Law of the Heart



ラトビアのアニメーションの巨匠ロゼ・スティエブラ64本目の最新作。心を持つことが禁じられた国で奮闘する、王女の夢の旅路。

監督：ロゼ・スティエブラ 2024 / ラトビア / 65分

【通年上映】アーカイヴ発見 Discover the Archive

ロシア映画史上オールタイム・ベストにも選出された傑作戦争映画を、貴重な35ミリフィルムで上映します。

炎628 Come and See 2 [土] 17:00 16 [土] 17:00

第二次世界大戦中、ロシアから撤退するナチスの手によって焼き払われた628もの村と人々。その史実を描いたエレム・クリモフ渾身の大作。モスクワ映画祭作品賞受賞した。バルチザン部隊に加わった少年と、部隊のヒロイン的存在の美少女の物語が、大量虐殺の背後で描かれる。

監督：エレム・クリモフ
出演：アリョーシャ・クラフチェンコ、オリガ・ミロノワ
福岡市総合図書館収蔵作品
1985 / ロシア / カラー / 142分
日本語字幕付き / 35ミリフィルム上映



1 [金]	11:00 ●東京五人男	14:00 ●真空地帯	
2 [土]	11:00 ●ピルマの竖琴	14:00 ●北京+ 日本の悲劇+ 生きていてよかった	17:00 ★炎628
3 [日]	11:00 ●秋刀魚の味	14:00 ●海と毒薬	
4 [月]	休館日		
5 [火]	休映日		
6 [水]		14:00 ◆古典アニメーション・プログラム	
7 [木]	11:00 ◆ゼロ弾きのゴーシュ	14:00 ◆パンダコパンダ パンダコパンダ 雨ふりサーカス	
8 [金]	11:00 ◆パンダコパンダ パンダコパンダ 雨ふりサーカス	14:00 ◆ゼロ弾きのゴーシュ	
9 [土]	11:00 ◆ゼロ弾きのゴーシュ	14:00 ◆風が吹くとき	17:00 ★古典アニメーション・プログラム
10 [日]	11:00 ◆風が吹くとき	14:00 ◆パンダコパンダ パンダコパンダ 雨ふりサーカス	
11 [月祝]	11:00 ※特別料金 ●東京裁判 前半(135分)	14:00 ※特別料金 ●東京裁判 後半(142分)	
12 [火]	休館日		
13 [水]	休映日		
14 [木]	11:00 ●ピルマの竖琴	14:00 ●北京+日本の悲劇+生きていてよかった	
15 [金]	11:00 ※特別料金 ●東京裁判 前半(135分)	14:00 ※特別料金 ●東京裁判 後半(142分)	
16 [土]	11:00 ●海と毒薬	14:00 ●真空地帯	17:00 ★炎628
17 [日]	11:00 ●東京五人男	14:00 ●秋刀魚の味	
18 [月]	休館日		
19 [火]	休映日		
20 [水]		14:00 ◇短編プログラム①環境と共生	
21 [木]	11:00 ◇短編プログラム② 感情と絆	14:00 ◇アケメッド王子の冒険	
22 [金]	11:00 ◇短編プログラム③ 日常とつろい	14:00 ◇イカロスとミノタウルス	
23 [土]	11:00 ◇短編プログラム④ 記憶と歴史	14:00 ◇イヌとイタリア人、 お断り!!	17:00 ◇フリー
24 [日]	11:00 ◇短編プログラム⑤ 欲望と秘密	14:00 ◇スルタナの夢	
25 [月]	休館日		
26 [火]	休映日		
27 [水]		14:00 ◇アイランド	
28 [木]	11:00 ◇ドンとDJの大冒険 ～セントラルパークの仲間たち～	14:00 ◇名画泥棒 ルーベン・ブランド	
29 [金]	11:00 ◇農民	14:00 ◇キツネのフォスとうさぎのハース～森を救え～	
30 [土]	11:00 ◇ビッグ・マン	14:00 ◇ニコ ～サンタのそりを救え～	17:00 ◇心の法
31 [日]	[自主上映] 福岡映画サークル協議会 特別上映会		

- =[企画上映] 戦後80年:アジアと日本と戦争 | 第2期:終戦・戦後
- ◆=[企画上映] 夏休みの映画館
- ◇=[企画上映] EUフィルムフェスティバル2025
- ★=[通年上映] アーカイブ発見

[夏休みの映画館関連イベント]

映写室見学ツアー

普段入ることのできない映写室に入ってみよう!
フィルムの映写を映写室から見てみよう!

日時 ①8月9日[土] 13:10~13:30 ②8月10日[日] 10:10~10:30
定員 各日3組6名まで ※対象:小学4~6年生と保護者
7/30(水)17時までに専用ページからお申込みください。
応募者多数の場合は抽選となります。詳細については映像ホール・シネラ公式サイト
(www.cinela.com)をご覧ください。



[自主上映のお知らせ]

福岡映画サークル協議会 特別上映会

上映作品:『アナウンサーたちの戦争』

(2023/日本/113分/演出:一木正憲)

日時 8月31日[日] ①11:00 ②14:00

料金 当日一般1,400円/前売り1,200円/チラシ割引1,200円*/
障がいのある方1,000円*/中高生800円*

主催 福岡映画サークル協議会 | TEL:092-781-2817

*当日のみ/詳細については主催者へお問い合わせください。

[INFORMATION]

ふくおか応援寄付のお願い

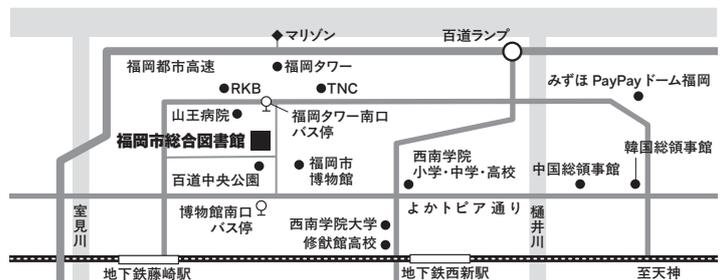
福岡市へのふるさと納税で寄付金の用途に「図書館」を選んでいたいただいた寄付金は、映画資料の収集・保存・上映事業にも活用しています!

寄付の方法や詳細はこちら⇒



[9月のシネラ上映予告]

- 戦後80年:アジアと日本と戦争 第3期:その後のアジア、戦争の傷跡
- 青山真治 短編・ビデオ作品 アーカイブ特集《青山真治と音楽》



[交通アクセス]

当館の駐車場には限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。市営地下鉄/西新駅または藤崎駅下車徒歩15分 西鉄バス・博多駅、天神、西新から福岡タワー南口または博物館南口下車徒歩5分・藤崎駅から福岡タワー南口下車徒歩5分 ◎所要時間は交通事情により異なります。バス運行時刻、お近くのバス停からのご利用については、西鉄お客様センター(電話:050-3616-2150)へお問い合わせください。

福岡市総合図書館 映像ホール・シネラ

Fukuoka City Public Library Movie Hall Ciné-là

〒814-0001 福岡市早良区百道浜3丁目7番1号

(代表) TEL: 092-852-0600 | FAX: 092-852-0609

うえぶシネラ = <http://www.cinela.com> ⇒

